

デジタルデータ放送コンテンツとWebコンテンツの融合

開発者: 上原 康貴

BMLからHTMLへ手間かけず変換

- ・テレビ情報の信頼性とリアルタイム性をもっと手軽に得たいな!?
- ・デジタルデータ放送って何!?対応テレビが無いからわかんないよ?
Webで公開しちゃえばいいんじゃない!?



BML HTML変換ツール

CBTH2 (Converting BML To HTML Ver.2)

CBTH2 機能説明

- ・BMLソースコードを半自動的にHTMLソースコードに変換可能!!
- ・変換不可の部位に関しては、変換サポート機能搭載!!
- ・仮想リモコン生成機能搭載!!

変換サポート機能とは

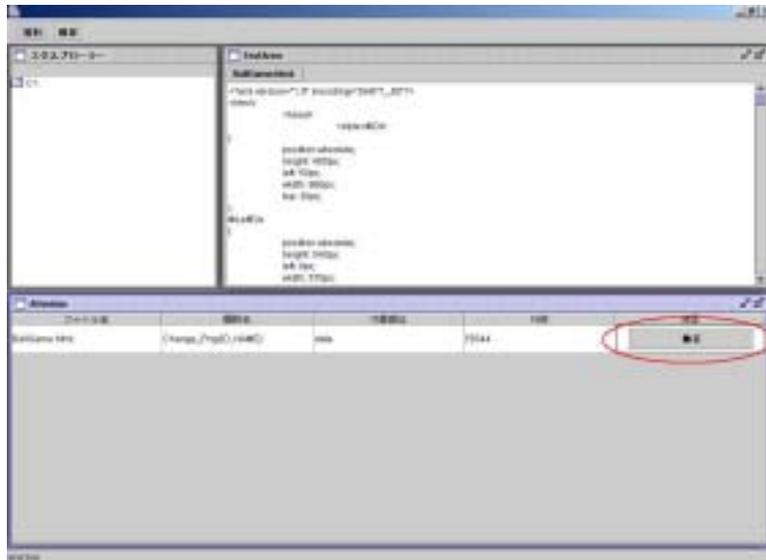
- ・自動で変換判別が困難な部位に関してユーザーに警告!!
- ・対象となる部位の変換候補をユーザーに知らせる
- ・変換候補を選択することで、HTMLソースコードに反映

BMLソースコード

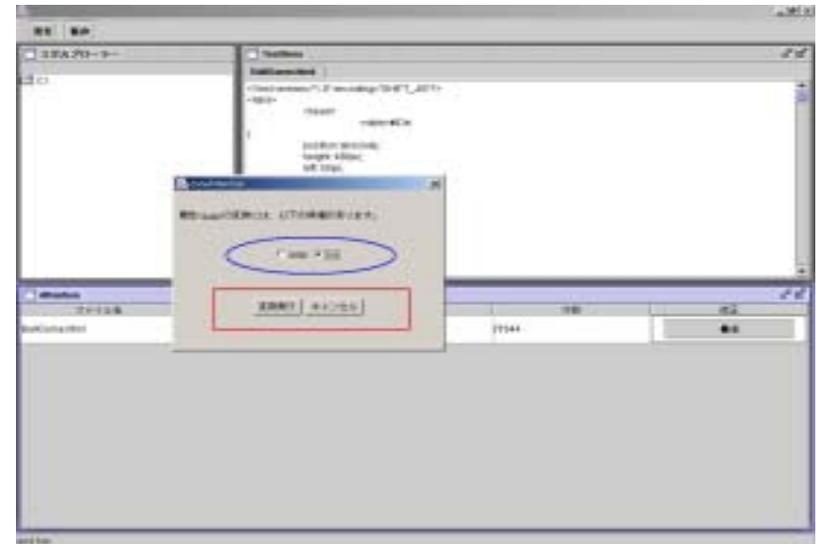
変換サポート機能

HTMLソースコード

CBTH2処理フロー図



変換不可部分警告画面



変換候補選択画面

放送とWebの両方のコンテンツを作りたい

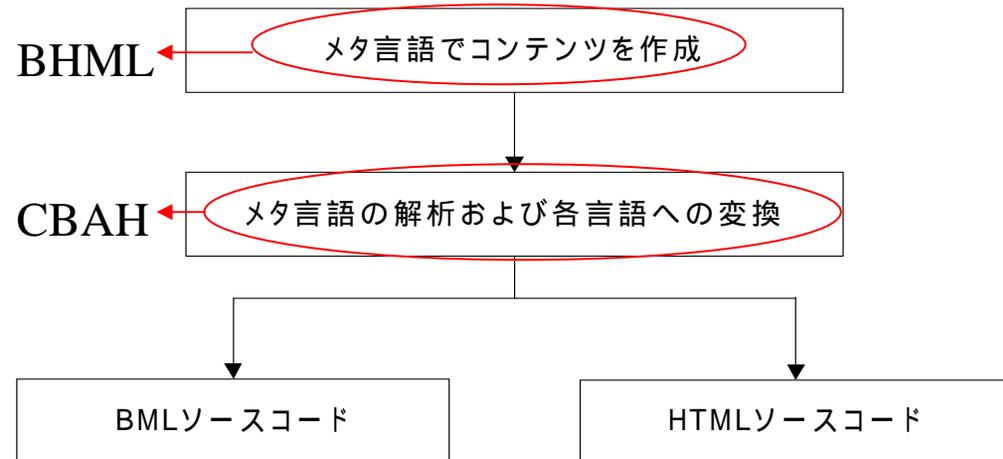
- ・データ放送とWebのコンテンツを新規作成したい。でも2度手間はやだ！
1つのソースコードからBMLとHTML両方生成すればよいのでは？

統括メタ言語BHML (BML HTML Markup Language)

BHML変換ツールCBAH (Creating BML And HTML)

BHML/CBAH機能説明

- ・BHMLは、BMLで使用する要素およびHTMLの一部の要素を包括した言語仕様となっている。
- ・CBAHは、BHMLからBMLおよびHTMLを自動生成する



BHML/CBAH利点

- ・自由度の高い言語仕様
- ・変換処理の自動化
- ・BML学習ツールとしての利用